歩くことを通じて、人間の存在と行動の起源に迫る。
米国東部のアラバマ州山脈沿って続くアラバマントレイル。全区間ス
ルーハイクを行った作者は、足元に伸びる道に疑問を抱く。「トレール=道」はどのようにできたのか？発展する道とすぎない道の違いとは？
根拠のない問いへの答えを求めて、世界各地をめぐり、るか昔の化石や
動物の行動に関する最新の研究成果を求めて、ネイティブアメリカンの生
活と思想、さらに東洋哲学の「道」に至るまでを訪ねる遠く旅に出た。

2017年全米アウトドアブック賞を受賞
「シンプル・ポスト」「エコノミスト」
「ウォールストリート・ジャーナル」をはじめ各紙誌で活発！

ロバート・ムーア
ミドルベリー大学環境ジャーナリズム・フェローシップ受賞者で、
いくつかのノンフィクション作品に対し受賞歴がある。『Harper's
Magazine』in+1』『New York Magazine』『GQ』などの雑誌に寄
稿している。カナダ、ブリティッシュ・コロンビア州ハーフムーンベ
イ在住。
著者ウェブサイト: https://www.robertmoor.com/

「実に刺激的な本である。
道とは何かという旅を通じて、
人間とは何か、人類とは何か、
そういう場所まで我々を運んでゆく」

夢 枕 燃